

# 社長が積極的に情報発信すると必ず“いいこと”が起こります



▶ Profile

たかしま ひろし 1944年長野県生まれ。62年、高校卒業と同時に測量会社に勤務。66年独立、共同で測量会社を立ち上げる。76年、親類の経営する三元ラセン管工業に入社。84年副社長、95年より現職。ペローズ等の製造を手がける同社は年商4億5000万円、従業員27名、本社・大阪市城東区。

【HP】<http://www.mitsumoto-bellows.co.jp/>  
【ペローズ案内人】<http://blog.zaq.ne.jp/bellowsrabo/>

みつもと  
三元ラセン管工業(株)  
社長 高嶋 博

私がブログを始めたのは、二〇〇五年の二月のことでした。一年後には「経営者会報ブログ」でも始めています。

当社では、フレキシブルチューブやペローズといった、一般的にあまり知られていない製品を多品種少量生産で開発・製造しています。ですので、ブログでも、当初は製品紹介や会社案内的なことばかり綴っていました。が、まずペローズのことや当社を知ってもらいたいことだと開き直って、身辺のことでも書くようにしてから、不思議に見てくださる方が増えました。

今、Googleで「社長の日記」というキーワードで検索すると、私の経営者会報ブログが二番目に表示されます。「案内人」で検索すると一番に表示されます。以前は「社名はなんとお読みするので何か？」と聞かれることが少なくありませんでしたが、そんなこともほとんどなくなりました。

新製品の情報なども、HPに掲載するよりブログのほうが多くの方に知っていただけますので、すぐに書いてしまう。同業者や知人は、「そんなに書いたら真似されるよ」と忠告してくれますが、全然気にしません。真似されたとし



◎高嶋社長のブログ <http://mitsumoto-bellows.keikai.topblog.jp/>

ても、先に始めた人間にはなかなか追いつけないと思っっているからです。

展示会にも積極的に出展してきたこともあって、ブログやHPとの相乗効果で取引先が増えて、昔は近畿圏に限られていた販路も、お陰様で全国に広がりました。

♪町工場の社長こそブログを！

情報発信し続けることで、事業だけでなく、私自身にも、いい変化がありました。

まず、異業種の人に会うことが増えた。性格も社交的になりました(笑)。そんなタイプではな

ったのですが、なじみのお店に食事に行くと、スタッフに冗談を言ったりするようになりました。社員にも「社長、変わりましたね」と言われることがありますが、ブログで誰かに伝える楽しさ、喜びを知ってしまったせいか、綺麗な景色が自然と目に入ってきたり、いろいろなものに目がいくようになりました。

一般的に中小企業製造業の社長には頑固者、偏屈者が多いと言われます。私もそういう面がありました。ブログで情報発信をしているうちに、性格がいい方向に変わったようです。

知り合いの経営者に情報発信を勧めると、たいがい「いやあ、うちは発信するようなことなんて何もしていないから」と謙遜されます。でも、それは違う。たとえば三〇年生き残っているなら、必ず発信するに足る何かをおもちのはずです。だからこそ、この厳しい時代でも生き残ることができた。

社長が積極的に情報発信すると、必ずいいことが起こります。それは、私が保証します。